

生活単元学習

小学校 特別支援学級

OS・ソフト等

- PowerPoint
- Word
- ペイント 3D
- カメラアプリ

<単元・題材名等>

楽しかったね！モリノス

ねらい

校外学習で自分が体験したことについて、表現方法を選択して取り組み、家の人や学校の仲間に紹介するための作品を伝えることができる。

主なICTの活用方法

- ・ 校外学習で見つけた秋の景色、植物、虫、体験した遊び等を画像や動画で撮影する。
- ・ 自分の伝えたい方法を下記の中から選択し、作品を作る。(PowerPoint、Word、ペイント3D、掲示物)

ICTを通じて育成する資質・能力

- ・ 画像や動画で捉えることで、自然の特徴や自分が体験したことについて、より理解することができる。
- ・ 自分が伝えたいものについて、様々な方法の中から表し方を自分で選択し、工夫して作ることができる。
- ・ つくり出す喜びを味わうとともに、豊かな感性と自信を育む。

実践の概要

本学級は、美濃市森林文化アカデミー内にある自然体験施設モリノスにて、校外学習を実施する。モリノスでの活動で、自然に触れたり、様々な体験をしたりする中で、それぞれが「好きだな」「綺麗なな」「楽しいな」と感じたものを画像や動画に収める。後日学校に戻り、自分が集めた素材と選択した方法を用いて、楽しかった体験学習について伝える作品を作る。

伝える方法については、教師と一緒にどのような方法があるのかを確認した後、自分の伝えたい方法を選択し、画像や動画を基に、観察カード、工作、パワーポイント、動画を作成していく。

児童はICTを活用した学習活動の中で、習熟の程度に応じた指導や自分で課題や集団を選ぶことができる工夫により、書くこと、読むことなど学習上の困難を乗り越えて意欲的に活動することや、行動の調整や抑制が難しい児童も自分のペースで作成し、成就感を味わうことができると考えられる。

児童の学びの様子

- 自分が伝えたい内容に応じて、伝える方法を選択し、画像や言葉を選んで、工夫して作成した。
- ICT 端末の機能を活用して、画像の編集、書き込み、録音等を行い、伝えたい内容を絞り込むことができた。
- ICT 端末の機能から、表現の仕方を選択し、作る楽しさや伝える喜びを味わいながら、主体的に取り組むことができた。
- 自分の作品を見直したり発表会で確かめたりして、成就感を味わうことができた。



指導のポイント

- 自然に触れたり様々な体験をしたりする中で、感じたことや発見したことなどについて、伝える方法を選んで表現する活動を設定する。
- 個々の能力や学習進度に応じて、ICT 機器を有効に活用して個別最適な学びを実現し、資質・能力を身に付けるための工夫をする。
- 学習の過程で、児童が頑張っているところやできたところを細かく認めたり、称賛したりして、児童の自信や主体的に取り組む意欲を育む。